

リハビリテーションの提供※¹を開始しました。

ごあいさつ

当院は泌尿器・人工透析の専門病院として、近隣の方々はもとより札幌市全域、道内各地の患者様にご利用頂いておりましたが、さらに質の高い医療提供の一環として、この度リハビリテーションの提供を開始いたしました。

入院期間中の機能維持や在宅に向けた機能回復を目指し、医師・看護師・ソーシャルワーカー、そして理学療法士が一丸となって、患者様に関わってまいります。

地域の医療機関・施設の先生、ご担当者様におかれましては、ぜひお気軽にご相談頂ければ幸いです。



理事長 丸 晋太郎



理学療法士 鉢呂 享平

平成16年北海道大学卒。急性期病院・強化型の介護老人保健施設・訪問看護ステーション・訪問リハビリテーションでの勤務を経て本年4月より現職。
急性期・回復期・維持期に渡るこれまでの勤務経験を活かし、ベッドサイドにいなながら自宅での生活を想定したリハビリテーションを提供、また介護サービスの知識を生かして外出・外泊・退院指導を行うなど、まさに医療と介護の連携強化を実現する。

- リハビリを受けながら入院透析を受けたい方
- 腎臓・膀胱など療養先にお困りの方
- 泌尿器末期癌で自宅退院困難な方 など

ご相談は地域医療連携室までお気軽にどうぞ。
施設見学も随時お受けしております。

※1 現時点では入院患者様に対してのみのご提供とさせていただきます。

